

会長に金丸氏を再任

県安協の定期総会開く



業報告、事業計画等の審議をし、いすれも原案どおり決定いたしました。

なお、本年は役員改選にあたるので、選考委員により選考の結果、つぎのとおりになりました。

会長 金丸康三(再任)
副会長 中村太郎(ク)
長沢重太郎(ク)
小宮山悦之(新任)
高村捷治(ク)
小沢照次(再任)
中込太郎(ク)
理事は会則により各単位の協会の会長とし、評議員は全員再任されました。

昭和四十二年度事業報告

昭和四十二年度事業計画に基づき事業を推進してまいりましたが、役員各位をはじめ各会員、関係機関団体等の理解あるご協力により、多くの成果を収めることができました。

ここに事業のあらましを報告いたします。

四月一日～四月三十日 新入児童を交通事故から守る運動実施(県警、対協と協力)

四月四日、この日の交通安全教室贈呈式(シエル石油より受入れ)(春日小学校にて)

五月二十二日～五月三十一日 春の全国交通安全運動

四月二十一日 関東管区交通安全協会連合会総会に出席(半蔵門会館)

四月二十二日 会計監査(半蔵門会館)

五月二日 定期総会開催(しんぎんビル)

五月十五日 機関紙第四号発行(十一万部)

五月十六日 三カ月間死者ゼロの署並びに協会表彰(南甲府、飯沢、南部、日下部、塩山、富士吉田、大野原)

七月二十日～八月三十一日 夏季交通事故防止運動実施(県警、対協と協力)

七月二十八日 自転車の安全な乗り方コンテスト開



安全な乗り方コンテスト開東ブロック大会出場(貫川小、猿橋小出場)(駒沢総合体育館)

八月三日 自転車の安全な乗り方教室指導者講習会開催(大月東小学校)

八月七日 (春日小学校)

八月八日 (ク)

八月十一日～八月十二日 全国交通安全協会研究大会、事務局長外十三名出席(教員一〇、県教委一、学校安全会一)(全国町村会館)

八月十二日 三カ月死者ゼロの署並びに協会表彰(塩山)

八月二十一日 理事会開催

八月二十八日 三カ月死亡事故ゼロの署並びに協会表彰(藤崎、飯沢)

八月三十一日 機関紙第五号発行(十一万部)

九月七日 第一回山梨県通学路及び踏切交通安全対策協議会(金丸会長が監事に委嘱される)、知事室及び県庁ビル)

九月二十一日～九月二十二日 第三回交通相談員研修会、事務局長外二名(県二)出席(半蔵門会館)

九月二十七日 第五回交通安全宣言都市連絡協議会事務局長外五名(宣言協一、市町村四)出席(半蔵門会館)

十月六日 役員会開催(恩賜林記念館)

十月十六日 三カ月死亡事故ゼロの署並びに協会表彰(南部、都留)

十月十三日 ことを交通安全事故から守る母親大会事務局長外二十名(交通安全母の会)出席(全国町村会館)

十月十五日 機関紙第六号発行(十一万部)

十月二十二日～十月三十一日 秋の全国交通安全運動実施(パジャ一〇万個、ポスター、チラシ等二万五千部配付)

十一月七日 第九回県下中学生交通安全弁論大会開催(交通観光新聞と共催)(恩賜林記念館)

十一月十四日～十一月十五日 関東管区内交通安全協会事務局長会議出席(長野県)

十一月十七日～十一月十八日 研修旅行(伊豆半島)

十一月二十七日 交通安全全県民会議参加(県民会館)

十一月二十八日 表彰式(県民会館)

十一月二十八日 優良運転者の懇談会開催(開発温泉)

十一月二十八日 三カ月死亡事故ゼロの署並びに協会表彰(小笠原、長坂、飯沢、市川、塩山)

十一月二十九日 全日交通安全功労者等の表彰(赤坂プリンスホテル)

十二月十日～十二月二十日 年末年始の交通安全運動実施(県警、対協と協力)

十二月二十五日～三月三十一日 第一回交通安全写真コンテスト実施(県警と協力)

一月八日 交通安全祈願祭(武田神社)

一月八日 役員会

一月十五日 機関紙第七号発行(十一万部)

一月十八日～一月十九日 第八回交通安全国民総ぐるみ運動中央大会事務局長外三十一名出席(県警二、宣言協一、被害者十三、市町村五、母の会四、運輸関係三、教員三)(日比谷公会堂)

二月十九日 正副会長会議

二月二十二日 指定自動車教習所全国大会、事務局長出席(九段会館)

二月二十七日 三カ月死亡事故ゼロの署並びに協会表彰(南部、上野原)

三月十一日 正副会長会議

三月二十日 監事会

三月二十日～四月三十日 新入児童を交通事故から守る運動実施(県警、対協と協力)(腕章一万三千本、チラシ一万五千枚配付)

年間 県公安委員会の委託による行政処分者講習会実施(八、六七二一)(毎週三回)

年間 交通違反少年の補導講習実施(保護観察所の指導)

昭和四十三年事業計画

- 県民の交通安全に対する関心を高め、交通事故を防止するとともに、交通の円滑化をはかるため、次の事業を重点的に行なう。
- 交通安全運動の実施
 - 関係機関と協力し、春秋二回の全国交通安全運動、このことを交通安全から守る運動、夏季及び年末年始の交通安全事故防止運動、酒酔い運転防止運動、毎月十日の交通安全デー等を積極的にに行なう。
 - 交通安全功労者等の表彰
 - 交通安全功労者、優良運転者、優良地域(職域)団体及び優良学校交通安全自治班等の表彰
 - 交通安全活動に協力した団体又は個人に対する感謝状の贈呈
 - 自転車の安全な乗り方教室及びコンテストの開催
 - 小・中学生を対象として、自転車の安全な乗り方教室を普及するため、次の方法によりこれを推進する。
 - 中央の指導者講習会に派遣する。(協会、警察学校)
 - 県内の指導者講習会を開催する。
 - 動く教室の活用、フィルム、スライドの貸出し、指導者用及び児童用パンフレットの無償配付を行なう。
 - 県予選を兼ねてコンテスト大会を開催し、代表を関東予選に送る。
 - 交通安全についての啓発宣伝
 - 交通PR誌「人と車」を三〇〇部ずつ(隔月発行)購入し、無償配付する。
 - 交通PR紙「交通安全ニュース」を一五〇部ずつ(毎月発行)購入し、無償配付する。
 - 広報器材の整備
 - 全日協推薦のフィルム、スライド等を購入し各種団体等の要請に応じて貸出を行なうほか、録音、放送等の器材を整備する。
 - 電波利用による啓発宣伝
 - NHK、山梨放送の協力を得て、交通対談、交通安全等の番組を編成するほか、交通安全資料の提供、スポット放送等を行なう。
 - 交通安全写真コンテスト並びに写真展の開催
 - 第二回交通安全写真コンテストを行なうほか、これらの写真を利用して交通安全写真展を開催する。
 - 広報資料の作成配付
 - ポスター、壁新聞、チラシ、パンフレット、リーフレット等の資料を作成配付し、道交法の周知徹底と交通安全思想の高揚につとめる。
 - みんなが守る交通法規の普及斡旋を行なう。
 - 機関紙の発行
 - 機関紙「やまなし安協ニュース」を十一万部ずつ年五回発行する。
 - 運転者講習会の開催
 - 運転者に対する講習会を開催し、交通法令の徹底と交通道德の高揚をはかる。
 - 安全運転管理者講習会の開催
 - 警察と協力し安全運転管理者の講習会を開催し、その自覚と能力を高める。
 - 免許停止処分者の講習実施
 - 県公安委員会の委託による運転免許停止処分者約八千人に対し、毎週三回講習を実施する。
 - 交通違反少年の補導講習実施
 - 保護観察所の委託により、交通違反のため試験觀察処分又は保護觀察処分を受けた少年に対し、毎月一回補導講習を実施する。
 - ヘルメットをかぶる運動
 - 二輪車による死亡事故を防止するため、前年に引続きヘルメットをかぶる運動を再開し、斡旋をする。
 - 自転車にスコッチライトをはる運動を推進する。
 - ミラリスカーフの普及をはかる。
 - 交通安全弁論大会
 - 交通観光新聞社と共催にて県下中学生交通安全弁論大会を行なう。
 - 交通安全の開設
 - 甲府市丸の内三丁目大和ビル二階に四月一日から交通安全教室を開設し毎日開講する。
 - 法規は、月、水、金、日、構造は、火、木、土、時間は、午後一時～四時、夜の部 午後六時～九時
 - その他
 - 他の機関、団体の行なう交通安全活動に対し協力助成する。
 - 交通安全に関する各種調査研究を行なう。

ドライバー体操をしましょう

長時間の運転は疲労するので、途中でひと息入れるための体操は、たいへん効果的で事故防止にも役立ちます。

また、乗る前の体操は心身のウォーミング・アップとして効果的です。降りてからの体操もまた疲労回復の整理としてたいへん効果的であるものだとお考えください。

このたび農林中央金庫で普及することになり、六月十一日当協会の定期総会に、甲府事務所長春日一郎氏と、調査役の渡辺尚仁氏から金丸会長にドライバー体操の映画、テープ、パンフレット等の寄贈をされましたので、当協会でもこの体操の普及をはかることになりました。

希望者にはパンフレットを差しあげますし、映画やテープの貸し出しもいたしますのでご利用ください。



金丸会長に贈呈する春日所長と渡辺調査役

ドライバー体操

1 背のびから……



2 ななめにどうぞ……



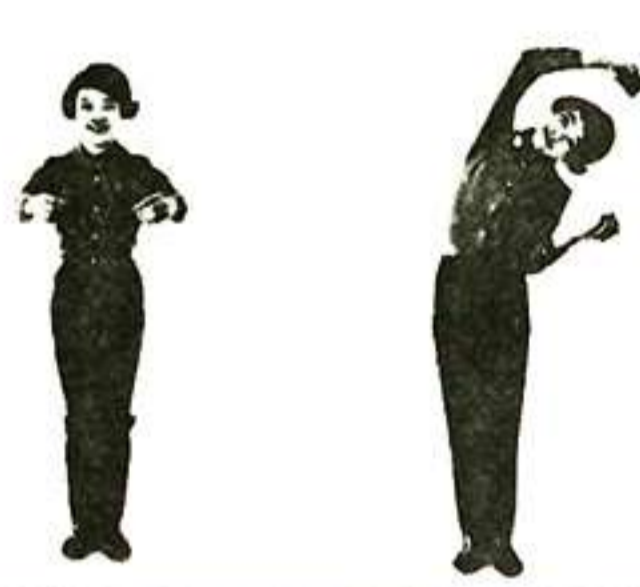
3 腕の大ぶり、耳より後ろへどうぞ



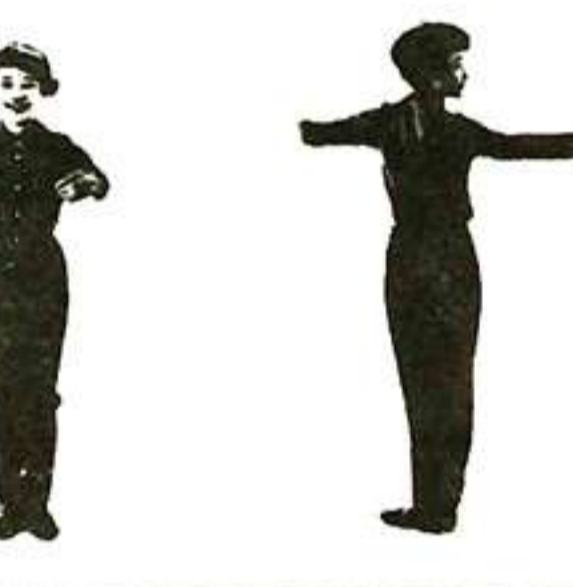
4 ハンドルたいたいで、胸開き、トントントン開いて胸を前に前に



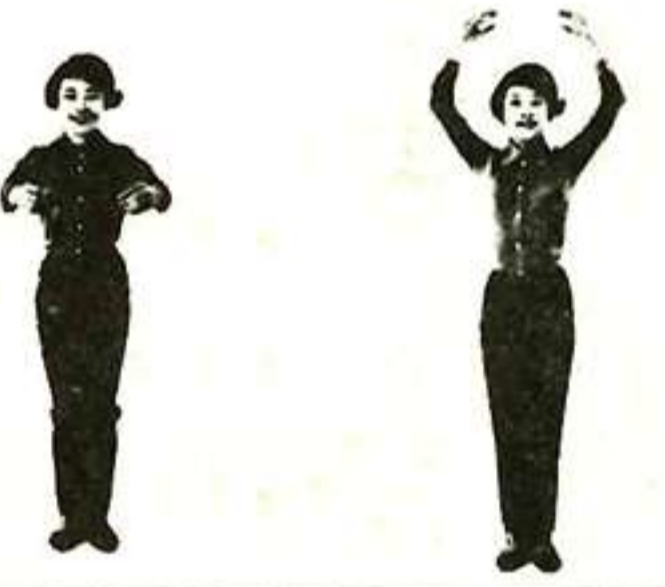
5 その調子で横まげです、トントントンカーブ



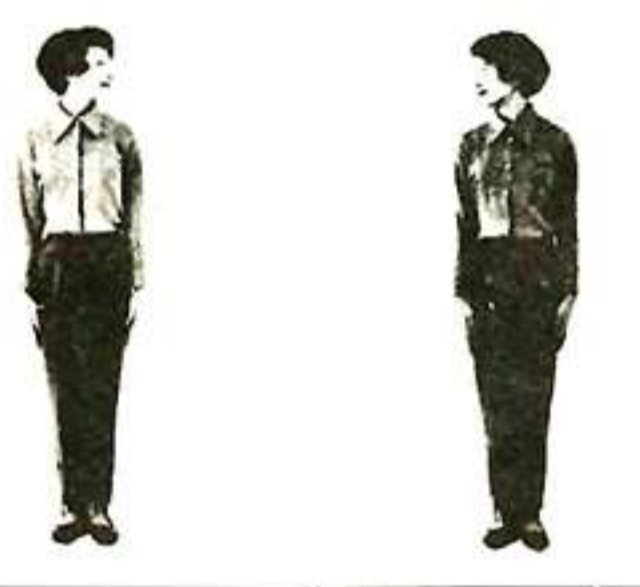
6 今後は後ろへねじります、トントントンバック



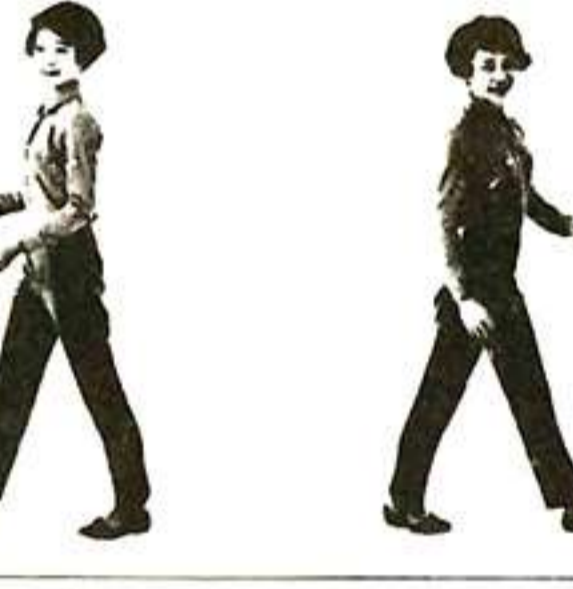
7 胃袋のばし、手を上に、ぐいぐいはず



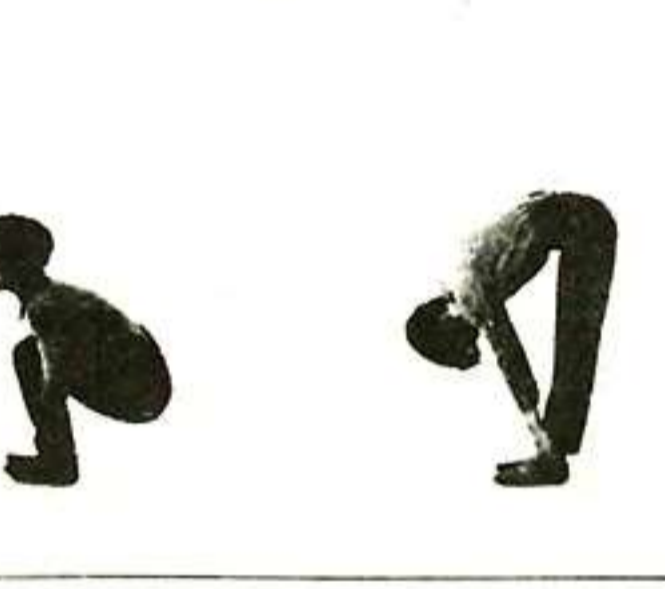
8 首、はつきりどうぞ反射神経です、



9 足首……とまってる



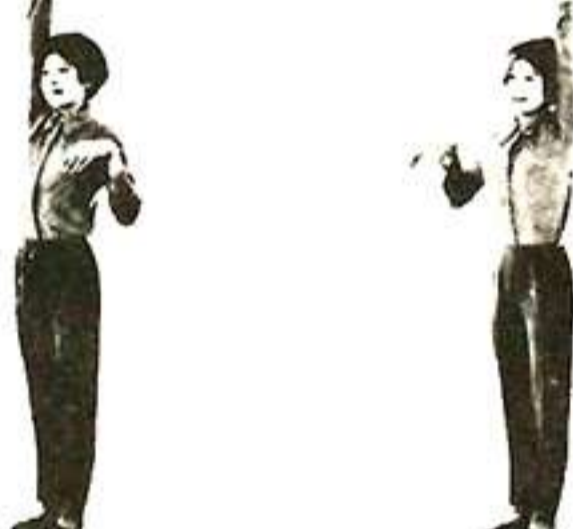
10 ひざまげ、伸ばします、トントントンのばす、ぎゅーっと



11 腕のばし、トントントン、もっと高く



12 手首ふり、ハイハイ、上下はつきりどうぞ



13 背のびです、慎重にもう一度目をつぶって片足立ち、フラフラしないでハイ深呼吸をどうぞ。



ドライバー体操の効果をあげるためにお読みください

1 つま先で立ちます。全身の筋肉を緊張させてフラフラしないように。神経の刺激とバランス感覚のために静かにカカトをおろします。

2 片足で立ち、身体をななめにたおします。これも運動感覚、バランス感覚を鍛えるためです。

3 反対側にもどうぞ。

4 早いテンポで片手ずつ上にふり上げます。

5 肩こりなどしていると、血行が悪く、脳にまわる酸素が不足します。そうすると、ぼんやりして判断を狂わせます。酸素供給体操、血液じゅんかん体操です。

6 ハンドルを叩くように二つリズムをつけたら、腕をぐんとひきます。前こみ姿勢は内臓を圧迫します。健康のために是非どうぞ。

7 やっぱりハンドル二つ叩いたら、今度は横まげ、左右均せいのれた肉体のためにも、お腹のまわりの太りすぎを防ぐためにも、運動不足になりがちです。せい肉もつきやすいので、ていねいにどうぞ。

8 次はバックの要領で上半身をねじります。ハンドル二つ叩いたら、片手を後にふり出します。自由に動く身体こそ、正しい運転につながります。

9 胃袋のばしです。ハンドル叩くように二つトントントン動かし、両手を上にあげて、二回ぐいぐいと後にひきます。胃袋をよくのばすように。

10 顔で、楽しんでながら交通のルールを守ることのたいせつさを教えています。

11 ことごとち、お母さん方に見ていただきたい映画です。

12 十六ミリ、イーストマンカラー、二十七分。華かな自動車ショー、整備されるハイウェイ、いよいよスピード時代です。そうした中で交通事故は、その性格を変えつつあるとされています。特に、日本的な現象と言われる「ムチウチ症」の原因である追突事故が多発しています。

13 この映画は、交通事故の瞬間、つまり「衝撃」の一瞬を捉えて、そこを深くえぐ

新規購入 映画の紹介

一、「ぼくらの交通教室」十六ミリ、イーストマンカラー、三十五分。ふえつづける交通事故のため、つぎの世帯にならべきたいせつなこともたが、つきつぎと生命を奪われていく……たえられない悲しみ、なんとかしてこともを交通事故から守りたい……こんな悲願をこめて企画、制作されたものです。全編南田洋子が解説し、アニメーション(動画)形式をふんだんに取り入れ、坂本九ちゃんなどの特別出演。

二、「衝撃の記録」十六ミリ、イーストマンカラー、二十七分。華かな自動車ショー、整備されるハイウェイ、いよいよスピード時代です。そうした中で交通事故は、その性格を変えつつあるとされています。特に、日本的な現象と言われる「ムチウチ症」の原因である追突事故が多発しています。

この映画は、交通事故の瞬間、つまり「衝撃」の一瞬を捉えて、そこを深くえぐり、

この映画によって、「衝撃」という事故の断面と、その恐ろしさを十分認識していただき、かけがえのない命をたいせつにする道しをもち、その中に願うのものであります。

運転者、一般、高校生等に向く映画です。

交通安全の歌

あかるい道路

宮野 久保島 詩作
武 作曲

山梨県交通安全協会制定

① どうさん おつとめ ぼくら は
② アレ アレ アナイ ドウロノ

がつこう いっつも このみち とおるみち
アソビ バスガ キタキタ マガリカド

いーきも かたも あたがい に さき が わ
マ-エヤ ウシロヤ ミギヒダ リミテ ガラ

うこう ランラン ラン ラン みんな をがーおで
ヨコギロ - - - - - ミンナ エガ-オデ

ある-いてる
アル-イテル

十万元以上の車に三%

自動車取得税を新設

七月一日から実施

自動車取得税の新設を含む「地方税法の一部を改正する法律」が三月三〇日に公布され、自動車取得税の関係規定は七月一日から施行された。この自動車取得税は、一〇万円以上の自動車を買った場合、その価格の三%の税を課すというもので、普通自動車、小型自動車、軽自動車と軽自動車と軽自動車のうち二輪のもの（大型特殊自動車、小型特殊自動車、小型特殊自動車のうち二輪のものは除く）など、自動車取得税は、地方道路財源の充実とくに市町村に道路目的財源を付与するために創設されたもの。また、不正な行為で自動車取得税を免れた者は、三年以下の懲役もしくは五〇万円以下の罰金もしくは科料に処され、または懲役、罰金を併科される。自動車取得税関係のあらましはつぎのとおり。

▼課税される車 道路運送用自動車（軽自動車）など大型特殊送車向法で規定する自動車（自動車、小型特殊自動車、普通自動車、小型自動車）

ち二輪のものは除かれる。また、国および地方公共団体（地方公営企業は除く）の自動車の取得、相続あるいは会社の合併などによる取得などに対しては課税しない。

▼課税標準 自動車の取得税の課税標準は、自動車の取得価格。ただし、無償で取得した場合や交換などによる取得などの特別な事情がある場合には、通常の取引価格による。

▼税率 百分の三。

▼免税点 一〇万円。

▼徴収方法 自動車取得税の徴収は、申告納付による。

▼市町村への交付および使途 ①道府県は、市町村に対し、自動車取得税額に政令で定める率を乗じて得

一、父さんお勤め
ぼくらは学校
いつもこの道とおる道
行きも帰りもお互いに
右側通行
ランランランラン
みんなえがおで
歩いている

二、あれあれ危い
道路の遊び
バスが来た来た
曲がり角
前や後や みぎひだり
見てから横切ろ
ランランランラン
みんなえがおで
歩いている

三、あの町この町
あかるい道路
いつも清掃 美しい
橋や十字路 曲がり角
油断しないで
ランランランラン
みんなえがおで
歩いている

四、無灯乗車や 危い運転
やめて平和な 町や人
道路や信号 歩道橋
ともにまもって
ランランランラン
みんなえがおで
歩いている

自転車の安全な乗り方

指導員講習会開く

全日本交通安全協会の主催による「自転車の安全な乗り方教室」の関東地区の指導員講習会は、五月三十日、東京の半蔵門会館及び国立劇場駐車場で開催され、本県からは、次のとおり十三名が出席しました。

山梨県交通安全協会

事務局長 吉田 文男

山梨県警察本部

警部補 平賀 秀男

南部警察署

警部補 五味 孝吉

甲府警察署

巡查部長 剣持 教夫

石和警察署

巡查部長 山形 文雄

大月警察署

巡查部長 末木 孝

買川小学校

教諭 長谷川よし江

甲府北中学校

教諭 中沢 二雄

富河小学校 教諭 樋口 悦朗
石和中学校 教諭 河野 敏男
初狩小学校 教諭 三沢 旭
山梨大学附属中学校 教諭 原 博成
教諭 佐田 喜長

自転車は
じょうずに乗るより
正しく乗ろう

安全都市連絡協

開く

交通安全宣言都市連絡協議会（会長甲府市長野野野次郎氏）は、四月二十五日東京の全国町村会館で第六回連絡協議会を開催しました。

午前中第一分科会、第二分科会に分かれて討議し、午後本会議を開き、決議等が行なわれました。

第二分科会では、韮崎市長横内要氏が議長をつとめました。

なお、本県関係からは、山梨県警察本部交通課、山梨県交通安全協会、山梨県交通安全宣言市町村連絡協議会、甲府市、韮崎市、塩山市、富士吉田市、高根町、勝沼町、中道町、身延町、石和町、中富町、竜王町、上野原町、早川町、双葉町、下部町、上九一色村、大和村等から出席しました。



交通教室

受験者のための

毎日開講（土・日・祭日もやります）

法規は 月、水、金、日 構造は 火、木、土

毎日二回 昼の部 午後一時—四時 夜の部 午後六時—九時

場所は甲府市丸の内三丁目（旧百石町）

大和ビル二階

入所料 法規科 一、〇〇〇円 構造科 一、〇〇〇円

授業料はいただきませんから、何日間でも自由に受講することができます。

特に運転免許試験を受けるために法規や構造を勉強する方がたにご利用をおすすめいたします。

受付は毎日午後一時と午後六時に交通教室でいたします。

山梨県交通安全協会 交通教室

